

## 法令、協定等の遵守徹底

事業活動に伴う周辺環境への影響を抑えるため、事業活動に適用される法令、協定等を適切に周知・運用するとともに、設備や運用の改善に努めています。また、廃棄物の適正な処理を図るため、廃棄物処理業務従事者等の処理能力の維持・向上を目的に、現地機関の廃棄物処理状況を廃棄物処理コンサルティング会社を活用して直接確認する取り組みを実施しています。

### <環境トラブルへの対応>

環境トラブル対応としては、環境マネジメントシステムに基づき、環境トラブルの未然防止ならびに発生時の被害拡大防止に努めています。また、環境トラブル発生時の連絡体制を整え、地元関係機関やJ-POWER本店の危機管理対策チームをはじめとした各部署への速やかな通報連絡に努めています。

J-POWER本店危機管理対策チームは、経営トップへ速やかに報告するとともに、情報公開の観点から緊急事態発生情報をマスコミなどを通じて公表し、再発防止に向け対策を講じます。2020年度にマスコミを通じて公表した環境トラブル事象は2件です。

近年の環境に関するトラブル事象の発生件数

2018年度：1件 2019年度：0件 2020年度：2件

地点	状況・対策
松島火力発電所 (長崎県西海市)	2020年7月28日、松島火力発電所において、揚炭設備の2号アンローダ油タンクのドレン配管が折損したことにより、潤滑油約40リットルが漏洩し一部が海上に流出しました。 直ちに海上にオイルフェンスを展開して油の拡散を防止し、流出した油を回収しました。 また、ドレン配管折損部分の補修を行うと共に、油が海上に流出しないよう、新たに油受けを設置し再発防止に取り組んでいます。
大津岐発電所 大ヨッピー取水ダム (福島県南会津郡檜枝岐村)	2020年11月3日、大津岐発電所大ヨッピー取水ダムにおいて、小型発電機燃料の軽油が大津岐川支川の大ヨッピー川へ流出(9ℓ程度)しました。 直ちに小型発電機の使用を停止するとともに、油流出箇所の下流にオイルフェンスを展開し影響を最小限にとどめる対応を行いました。また、流出した河川及び下流ダム湖内の複数個所の湖面巡視・検水を実施し、漏油による河川環境への影響がないことを確認しております。 本事象の発生を受け、他地点を含めてただちに小型発電機の重点点検を実施致しました。